

受信コモンモード・ノイズ対策用 10KHz～15MHZ 50Ω

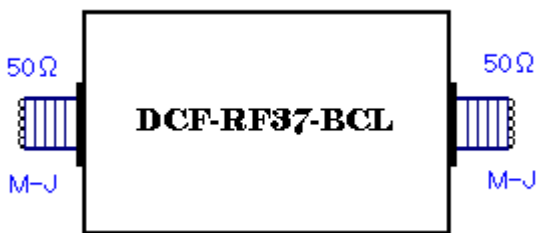
高インピーダンス コモンモード・チョーク(CMC) フロート・バラ

DCF-RF37-BCL 完成品

DCF-RF37-BCLは、受信用高インピーダンス コモンモード・チョーク(CMC) フロート・バラです。大型コア、耐熱細同軸を採用し、高インピーダンス、高性能、を実現しました。10KHz～15MHZ帯の特性が良く BCL帯受信用におすすめてです。特に300KHz帯～5MHz帯は10KΩ以上の高インピーダンスで、受信時のコモンモード・ノイズ低減に強力な効果が見込めます。

最近の住宅環境は多くの機器からのノイズがありますので、アンテナから受信機までの同軸ケーブルの外被(編線)から、それらのノイズを受信してしまう、コモンモードノイズ障害が考えられます。この、同軸ケーブルの外被(編線)から混入するコモンモード・ノイズ対策には、より高インピーダンスのコモンモード・チョーク(CMC)を受信機の入力端子に挿入して、低減効果が見込めます。

DCF-RF37-BCL



入出力の方向性はありません

周波数: 10KHz～15MHZ (コモンモード 3KΩ以上)
300KHz～5MHZ (コモンモード 10KΩ以上)
インピーダンス: 50Ω
挿入損失: ~2MHz -0.18dB以下
~10MHz -0.42dB以下
通過許容電力: 10W (CW/SSB20W)MAX
入出力端子: M-J型
サイズ: 約 125mm × 80mm × 32mm (突起部を除く)

コモンモード・チョークは、金属物から数cm以上離し、入出力に接続する同軸ケーブルも、直線上になるように離して、設置してください。

コモンモード・チョークのインピーダンスは、3KΩ以上が推奨値です 10KΩ以上がコモンモード・ノイズ対策推奨値です

DCF-RF37-BCL コモンモード・チョーク 代表特性 50Ω系																			
周波数 MHz	0.01	0.02	0.03	0.05	0.1	0.3	0.5	1	2	3	5	7	10	15	20	25	30	40	MHz
減衰量 -dB	31.5	39.0	42.0	44.5	47.0	49.6	51.3	51.7	47.9	44.5	40.0	37.1	33.9	30.3	27.6	25.7	24.8	20.0	-dB
インピーダンス kΩ	3.75	8.9	12.6	16.8	22.5	30.1	36.9	38.5	24.8	16.8	10.0	7.2	5.0	3.3	2.4	1.9	1.7	1.0	KΩ



 有限会社 大進無線

〒410-0022 静岡県沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp